

平成 18 年 6 月 1 日

中国銀行への出資について

株式会社三菱東京UFJ銀行（頭取 くろやなぎ のぶお 畔柳 信雄）は、本日、邦銀で初めて中国の四大国有商業銀行の一つである中国銀行股份有限公司（Bank of China Limited）に戦略投資家に次ぐ中核的な投資家である“Corporate Investor”として 1.8 億米ドル相当の香港ドルを出資しました。

1. 出資の目的

中国銀行は、1912 年に設立された、総資産規模で中国国内第二位の全国性商業銀行で、中国全土に約 11 千拠点を有します。三菱東京 UFJ 銀行は、中国銀行と 1958 年にコルレス契約を締結後、1972 年に邦銀として初めて円人民元決済協定を締結するなど、協力関係を築いてきた経緯にあります。

本出資を機に、中国における法人・個人取引などの分野について、お客さまの多様な金融ニーズにお応えするべく、中国銀行とともに検討してまいります。

2. 出資の概要

- (1) 出 資 額： 1.8 億米ドル相当の香港ドル
- (2) 出資形態： Corporate Investor として中国銀行の香港市場上場時の H 株購入による出資
- (3) 出資時期： 2006 年 6 月 1 日（中国銀行香港市場上場日）

3. 中国銀行の概要（2005 年 12 月末現在）

- (1) 商 号： 中国銀行股份有限公司（Bank of China Limited）
- (2) 設 立： 1912 年（2004 年 8 月に株式制に移行）
- (3) 本 店： 中華人民共和国北京市
- (4) 代 表 者： 総裁 李 礼輝（Li Lihui, President）
- (5) 資 本 金： 2,094 億人民元
- (6) 総 資 産： 4 兆 7,400 億人民元

以 上